さいこう おおみライブラリー 最高の大海Library

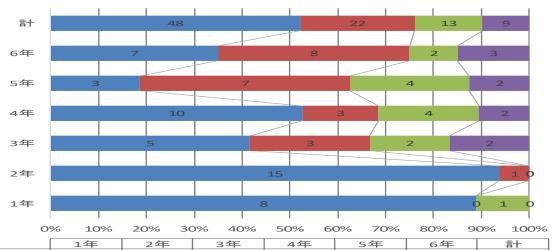


かほく市立大海小学校 校 長 香林 直晴 学校司書 荒山 亜紀

12月に実施した「読書アンケート」(かほく市読書推進部会)の結果を一部お知らせします。

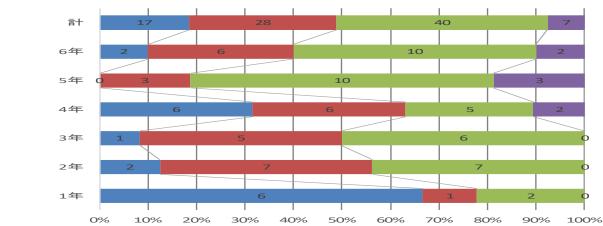




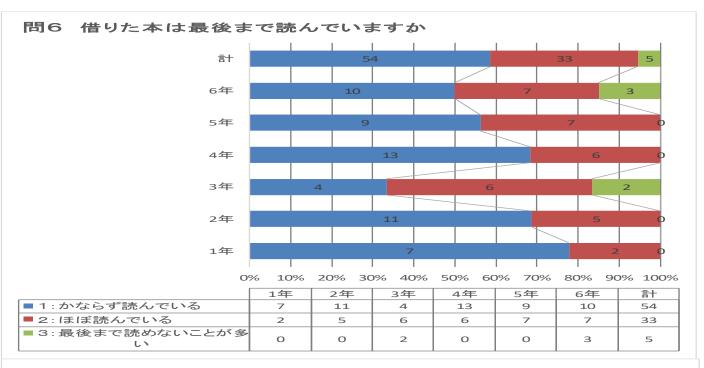


	1年	2年	3年	4年	5年	6年	言十
1:よく読む	8	15	5	10	3	7	48
2:ときどき読む	0	1	3	3	7	8	22
3:あまり読まない	1	0	2	4	4	2	13
4:ほとんど読まない	0	0	2	2	2	3	9

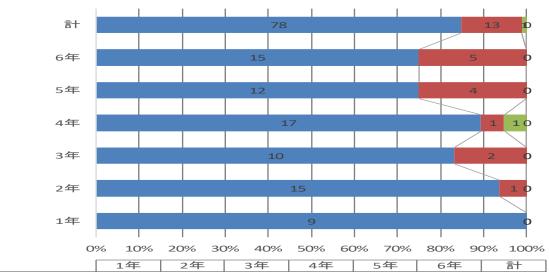
問5 家では、1日にどれくらい読書をしますか。



1	1年	2年	3年	4年	5年	6年	言十
■1:1時間より多い	6	2	1	6	О	2	17
■2:30分~1時間	1	7	5	6	3	6	28
■3:30分より少ない	2	7	6	5	10	10	40
■4:全くしない	О	0	0	2	3	2	7







	1年	2年	3年	4年	5年	6年	言十
■ 1: 大切だと思う	9	15	10	17	12	15	78
■2:まあまあ大切だと思う	О	1	2	1	4	5	13
■3:あまり大切だと思わない	О	0	0	1	0	0	1
■4:大切だと思わない	О	О	0	О	О	0	О

アンケート結果より

今年度はクロムブックで行ったため、実際の声がより反映されていると感じました。同1では、本を読むことに抵抗のある児童が減少しました。同2では、9分類(物語など)、次に"まんが"を読む児童が多いです。同3では、75%の児童が"家で読書する"、その反面25%は家で読書しない、という結果に。同4では、学校で本を読む児童は半分以下でした。同5では、家での読書時間30分以下が一番多く、全くしない児童が7人いることがわかりました。同6では、ほとんどの児童が最後まで本を読んでいる結果に。同7では、本を読むことは大切だと思っている児童が98%と昨年より1%増加しています。課題があるとするならば、「お家で読書をする時間が短い、まったくしない」=家での読書習慣が身についていない児童がいることです。子どもたちにしばしば、「宿題終わったら何をしているの?」と聞くと、"することがないからユーチューブや動画を見ている"と言います。コロナ禍も3年目となりましたが、まだまだ制限された生活を送っているようですが、以前よりスポーツクラブなどに所属する児童が少なくなったことも関係しているのでしょうか。メディアは受動的で、読書は自分から欲することで考える力が身につくといわれています。これからを生きていく子どもたちには、自ら考え答えを出し、どうすればよいかを考えていくことが必要になります。学校生活でのいろいろな体験や経験とともに、ご家庭でも「本」や「読書」を通して一緒に体験や経験してみてくださると、とてもうれしく思います。今後も読書活動にご理解・ご協力をお願いします。